関東ITソフトウェア健康保険組合からのご案内

春の

30歳※以上の「胃がんリスク検査」 無料

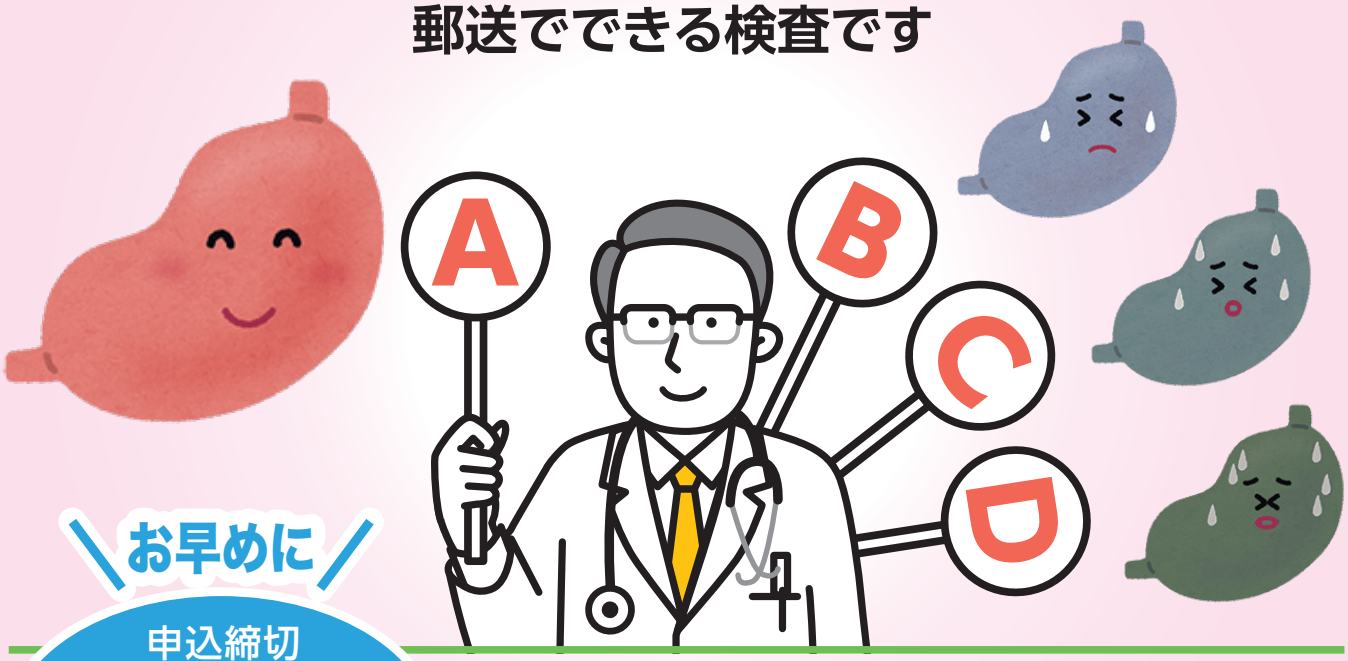
（全額健保組合補助）

※令和8年3月末日までに30歳に達する人も対象です。
詳細は、受診対象者の欄をご確認ください。

検査していない方はお見逃しなく！

日本人の胃がん患者の99%はピロリ菌保菌者

「ピロリ菌の有無」と「胃の委縮度」で胃がんの危険度を層別化する郵送でできる検査です



お早めに

申込締切
令和7年
5月31日(土)

申込みも検査結果確認もスマホで簡単！

企業単位での一括お申込みもできます！

ご注意ください

ただし、次の方は正しい判定ができないため検査できません。

- 腎不全の方
- 胃切除後の方
- 食道、胃、十二指腸疾患で治療中の方
- プロトンポンプ阻害剤服用中の方
- 明らかな上部消化器症状のある方

※尚、ピロリ菌の除菌治療を受けた方は、胃がんリスク検査を実施する必要はありません。

お申込み方法

受診対象者

●**30歳以上の被保険者本人または被扶養者** ※令和8年3月末までに30歳に達する人も対象です

●**ピロリ菌検査を実施していない方** （ピロリ菌検査は、原則、生涯に一度で良いとされています）

過去に当組合の補助で「胃がんリスク検査」の申込みをしていない方が対象です。

◆下記いずれかに該当する方はお申込みできません。

①平成25年（2013年）11月～令和元年度（2019年度）3月末までに、山王・大久保の直営健診センターで、健康診断のうち「健保指定ドック」または「1日人間ドック」を受診された方

②令和2年度（2020年度）以降30歳以上（年度末年齢）の方で、山王・大久保の直営健診センターで、健康診断（健診種別問わず）を受診された方

③令和7年度（2025年度）30歳以上（年度末年齢）の方で、山王・大久保の直営健診センターで、健康診断（健診種別問わず）を受診される方

検査費用（自己負担金）

自己負担金 0円
<全額健保組合補助>

検査を実施いただけない場合（紛失・廃棄を含みます）、検査キットの代金をご請求することがございますので、必ず実施してください。

お申込み方法（①②いずれかの方法でお申込みください）

① 個人でのお申込みはこちら

https://zaitaku-kensa.com/form/568/67a07311a84f1

② 企業ご担当者様が取りまとめての一括お申込みはこちら

https://zaitaku-kensa.com/batch/entry/16

ユーザー名	ITS2025spr
パスワード	spr2025

詳しい使用方法は、ログイン後の説明資料をご覧ください

1. 一括申込専用サイト（上記）にアクセスください。
2. 右記のユーザー名とパスワードを入力しログインします。
3. ログイン後、サイトより「申込用フォーマット（エクセル）」をダウンロードします。
4. 申込用フォーマットに受診者の情報を入力し、サイトにアップロードします。
5. 後日、企業ご担当者様に出荷日等のご連絡をします（受診者様にも同様のご連絡メールを送信します）。

※1企業で1名様のみのお申込みの場合は、①個人でのお申込みURLよりお申込みください。

お申込み締切日：令和7年5月31日（土）まで

検査キットのお届け・検査実施・検体返送後について

●検査キットは受付後、2～3週間程度で普通郵便にてお届けします。
●検査キット到着後は2週間以内に検査を実施してください。
●検査キット発送後1ヶ月を経過しても検査実施確認が取れない場合は、受付業務委託先の株式会社サンプリより検査実施依頼のご連絡をいたします。
●検体返送後1～2週間でご利用者様に「検査完了のお知らせ」メールを「admin@kekka-kakunin.com」よりお送りします。メール本文に沿って、結果をWEB上でご確認ください。

注意事項

●薬剤の服用等で止血能力が低下している方、アルコール消毒に対してアレルギー症状のある方は、主治医にご相談の上お申し込みください。
●本検査は食後の採血でも検査数値に影響はありません。
●採血に失敗した、部材を紛失したなどで検体送付ができない場合、キットは廃棄せず下記もしくはデメカルサポートセンターにご連絡ください。

お申込等に関するお問合せ先

受付業務委託先 **株式会社 サンプリ** 10:00～17:00（土・日・祝は除く）

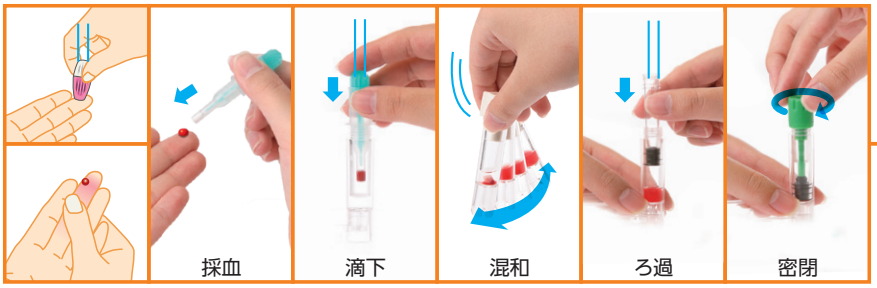
電話：03-3549-0810 メール：info8093@zaitaku-kensa.com

検査の流れ

自宅で採血

採血は取扱い説明書をよく読んでご自身で実施してください。

厚生労働省承認血液検査キット



指先からのわずかな血液を自己採血し、試薬液に落として、混ぜて、シリンダーでろ過することで、その場で血しょう分離できます。

完成

検体・検査申込用紙・問診票の3点を入れて返送してください。
(切手不要)

検査キットは、使用、未使用にかかわらず、同梱の器具すべてをキット同封の返信用封筒でご返送ください。使用後の器具は医療ゴミとして処理します。

検査センターに返送

キット到着後、2週間以内に採血し、返送してください

採血後は速やかに投函してください。

検査センターで検査します。

検査結果確認

検体返送後
1～2週間

検査が完了すると、
お知らせのメールが届きます。

検査結果は
Webで確認

メールの案内に沿って
Webより結果をご確認ください。

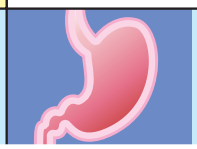
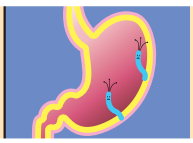
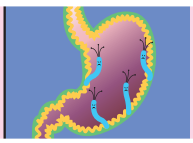
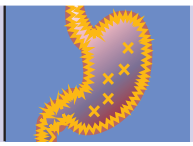
ログイン

検査結果が出たら?

血液検査でピロリ菌と胃の状態をチェック!
胃がんリスクをABCDの4段階判定します。

■ピロリ菌検査、ペプシノゲン検査の2つの検査で判定

認定NPO法人日本胃がん予知・診断・治療研究機構「胃がんリスク層別化検査管理指針」を元に作成

ABCD判定↓	ピロリ菌抗体	ペプシノゲン値	胃粘膜状態の予測		1年間の胃がん発生頻度の予測	胃がんの危険度
A群	ー(陰性)	ー(正常)		ピロリ菌感染がなく、胃粘膜萎縮も**ない**	ほぼ0人	胃がんになりにくい
B群	+(陽性)	ー(正常)		ピロリ菌感染があるが、胃粘膜萎縮は**軽度**	1,000人に1人	
C群	+(陽性)	+(異常)		ピロリ菌感染があり、胃粘膜萎縮が**進行中**	500人に1人	
D群	ー(陰性)	+(異常)		胃粘膜萎縮が**高度**で、ピロリ菌も住めない	80人に1人	胃がんになりやすい
E群	胃がんリスク判定の対象外		医療機関でピロリ菌除菌治療を受けた方はE群です。長期経過で胃粘膜萎縮が改善傾向にありますが、除菌後も経過観察が必要です。			

※判定がA群でも、自覚症状のある方、過去に画像診断を受けたことがない方は、医師へ相談してください。

胃がん以外にピロリ菌が原因となっている疾病
胃潰瘍、十二指腸潰瘍、慢性胃炎など消化器系疾患以外にも心・血管疾患、呼吸器疾患、肝・胆・膵疾患、皮膚疾患、神経疾患など数多くの疾患との関連性が指摘されています。

もしも検査の結果、判定がBCD群だったら?

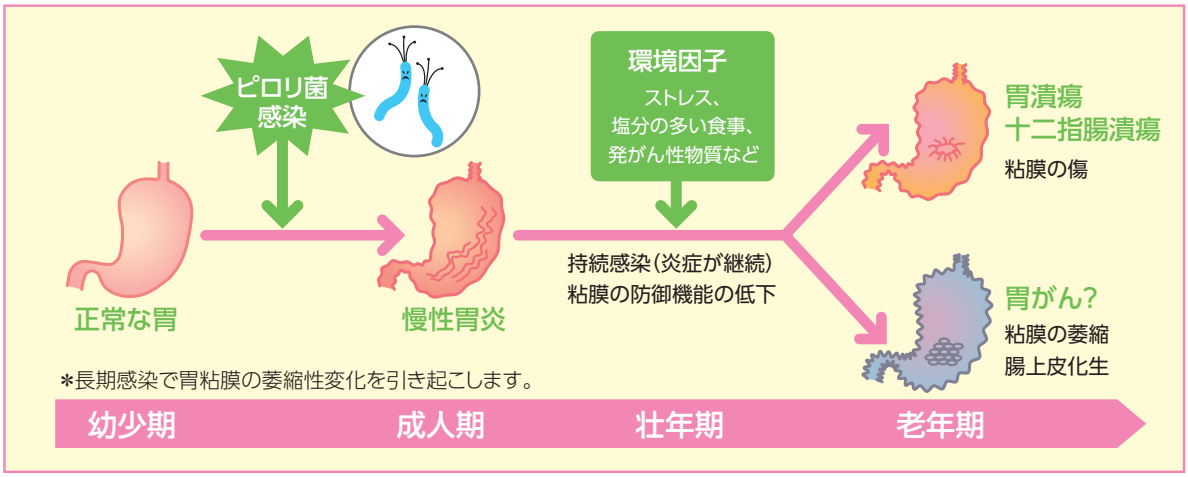
内視鏡検査、ピロリ菌除菌で「がんリスク」を撲滅!

- ●ピロリ菌検査で陽性判定(B群、C群)だった方は、内視鏡検査を受けて除菌治療してください。通常1週間程度の服薬で除菌ができますので、ぜひ実施しましょう。
- ●D群の方は、胃粘膜が荒れていて、疾病のリスクが高い状態なので、なるべく早目に精密検査(内視鏡検査)を受けましょう。
  内視鏡検査でピロリ菌感染胃炎の診断がつき、尿素呼気テストや便中抗原で陽性反応であれば除菌療法を行ってください。内視鏡検査を行った上での除菌療法は健康保険が適用されます。
- ●質問票での回答による「医療機関で服薬によるピロリ菌の除菌治療を受けたことがある方」は、ABCD分類の対象外になり、E群(除菌群)と判定されます。
  除菌により胃がんになるリスクは低くなりますが、除菌後も経過観察が必要ですので、定期的に内視鏡検査を受けましょう。

ピロリ菌に感染していると?

「胃がん」の原因の多くは「ピロリ菌」感染です!

幼少期の頃のピロリ菌感染が、大人になってからの胃がん、胃潰瘍の原因になります。



日本人の部位別がん罹患数予測順位(2023年)

男性		女性
前立腺	1位	乳房
大腸	2位	大腸
胃	3位	肺
肺	4位	胃
肝臓	5位	子宮

(国立がん研究センターがん対策情報センター「2023年のがん統計予測」より)

「胃がん」と「ピロリ菌」の関係は?

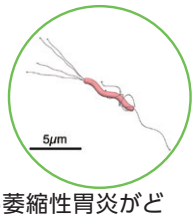
日本人の2人に1人が「がん」に罹り、3人に1人が「がん」で死亡しています。乳がんや大腸がんなどの「生活習慣病」由来に対し、胃がん患者の99%は「ピロリ菌」感染により「がん」が発症しています。

また「ピロリ菌」に感染していても「除菌治療」をすれば胃がんになるリスクが減ることもわかっています。

「ピロリ菌」に感染すると…

ピロリ菌に感染すると、萎縮性胃炎や胃・十二指腸潰瘍を発症することがあり、とくに萎縮性胃炎で胃粘膜の萎縮が進むと、胃がん発症の可能性が高まります。

「ピロリ菌の有無」と「ペプシノゲン検査」が大切!



ピロリ菌検査と共に重要なのが、ペプシノゲン検査です。

ペプシノゲン検査は萎縮性胃炎を調べる検査です。胃がんの前段階である萎縮性胃炎がどのくらい進行しているかを調べることで、胃がんのリスクが分かります。

それぞれが陽性と判断された場合は、精密検査(内視鏡検査を推奨)を受けることが望ましいといえます。

※詳しくは検査キットに同封されるご案内をご参照ください。

スマホで、パソコンで、いつでも気軽に「オンライン健康相談」もちろん、今回の検査結果についても相談できます。

- 検査結果で気になることや、健康上のお悩みなどをいつでも匿名で医師に相談できます。
- 気軽に相談できる「チャット相談」と、じっくり相談できる「テレビ電話相談(15分間・予約式)」があります。

(テレビ電話での相談は顔写真とプロフィール付きの登録医師です)

30日間無料クーポン付き

今回の検査をご利用される方は、「オンライン健康相談」をご登録後、利用条件など無しで30日間無料でご利用いただけます。

●お問い合わせ

お申込みについて

受付業務委託先　**株式会社 サンプリ**

Tel:03-3549-0810

Mail:info8093@zaitaku-kensa.com

10:00〜17:00 (土・日・祝は除く)

プライバシーマーク 10520092(09)

検査キットについて

検査機関　**株式会社 リージャー**

デメカル サポートセンター

0120-100-302

9:30〜17:30(土・日・祝日は除く)

プライバシーマーク 14300015(09)

●株式会社サンプリ、株式会社リージャーが知り得たお客様の個人情報は、「胃がんリスク検査」以外の目的で使用することはございません●